



# 三春町 神社・お寺めぐり

## 目次

・桜がきれいな神社寺 172

・紅葉がきれいな神社寺 374

・伝説のある神社・寺 576

・三春町地図 778



〈福聚寺〉

三春町字街免町194番

〈龍徳院〉

三春町字荒町160番地

〈法蔵寺〉

三春町荒町169番地

〈三春大神宮〉

三春町字馬場48番地

〈愛宕神〉

〈真照寺〉

三春町字新町258番地

〈紫雲寺〉

三春町字大町184番地

〈田村大元神社〉

〈北野神社〉

## 〈参考資料〉

発行日…平成20年3月1日 第1刷

平成23年10月31日 第2刷

れきみんブックレット①

三春。城下町を歩こう

# 福聚寺

三春といえは

桜がきれいな神社寺



臨済宗の寺院で、暦応2(1339)年田村輝定により現在の郡山市日和田町八町目に創建され、永正元(1504)年田村義頭(三春移城に伴い現在地に移れました。中世には権力に抗する人などが駆け入り保護を願うことができた)のひこつて、所在地の御免町は「寺入り御免」に由来しているといわれています。

**福聚寺の文化財**  
田村隆顕掟書、田村清顕掟書などが県の重要文化財に指定されています。

この他町指定文化として木造十一面観音像、甲村氏三代の墓などがあります。

桜がきれいな所は他にも!



MAP い-1  
りゅう おん いん  
**龍穩院**  
曹洞宗

研山中村寛亭等、三春を代表する文化の人の暮もあります。

曹洞宗寺院。建徳2(1337)年月泉良印により現在の秋田市に補陀寺として創建されたのが始まりとされています。本堂の裏手に秋田家尊霊塔・秋田長季の暮場があるほか、徳田



MAP い-2  
ほう ぞう じ  
**法蔵寺**  
時宗

時宗の時院正応2(1289)年遊行二祖他阿弥陀佛教上(ゆげじょう)そうあみだぶつしんきょうじょう)の観請開山と伝えられています。三春では一番の古刹寺院です。

最近では蓮の咲き始めとして、梅・ツツジ・アジサイなどが咲き競う、花の寺として有名です。



愛宕神社



龍穩院 りゅうおんいん



福聚寺 ふくじゅうじ



真照寺

他にも

三春大神宮



桜だけではない

紅葉がきれいな神社・寺



2代藩主秋田盛季は、大病を患った折、貝山の神明を信仰し全快したと言います。これにより神明宮の遷宮を原い、ますが、存命中に果たせず元禄2(1669)年、盛季の子、孝により遷座されました。

拜殿左側の相撲絵馬は、河野廣中の兄廣胖(ひろやす)の奉納です。十月には例大祭が行われ、境内の神楽殿では、神楽舞が奉納され、長獅子や神輿が町内を賑やかに練り歩きます。

三春大神宮の文化財

町指定文化財として奉納絵馬九面と水造白馬像があります。また、町指定天然記念物のモミの木などが福島県緑の文化財に登録されています。

# 伝説のある神社・寺



浄土宗の寺院で、天正15(一五八七)年の開山と伝えられています。その他、江戸時代後期の三春の俳人、千田掬明の句碑や、戊辰戦争における政府軍戦死者の墓もあります。

## 此系雲寺の「腹切り梅」伝説

紫雲寺境内に「腹切り梅」という梅があり、次のような伝説が残されています。

江戸時代の中ごろ、幼い男子を残して亡くなった殿様がいました。藩の権力者であった家老は、この機会にわが子を殿様にしようたくらみ、幼君毒殺の機会をねらっていました。しかし、滋野多兵衛という藩士によってその機会が得られなかったため、家老は、じゃ者の滋野を無実の罪に落し、いれ、紫雲寺境内の梅の木の下で切腹させてしまいました。滋野が切腹した現場には、滋野の飼った猫がおり、この猫が怨霊となって、野望を達成した家老にたたり、家老の子孫も苦しめられたといわれています。

「腹切り梅」伝説は、史実をもとに、後の世に創作されたものでしょう。

## 紫雲寺



## 田村大元神社 たむらたいげんじんじ



銅製松喰鶴鏡が国認定重要美術品。  
表門、末社八幡神社、熊野神社、長獅子、三匹獅子、金剛力士像が町指定文化財。

正面に本殿と拝殿、右に八幡神社、左に熊野神社があります。熊野神社の屋根は毒入り、八幡神社は流れ造りという形式で造られ、精巧な彫刻が見所です。

## 他にも!



本殿



熊野神社



八幡神社

## 北野神社 きたのじんじや



天神さまと親しまれている北野神社は、菅原道真を祭神する神社です。  
境内には大きな「なで牛」があり、訪れる人を出迎えています。



なで牛

# パンフレットにのっている神社寺



の地図